⑶　技術提案書の記載に関する事項

①　技術提案は、入札価格の範囲内で無理なく実現できる提案であることが前提であり、発注者が過度なコスト負担等を要する「過度な技術提案」と判断した場合には、「不採用」とする場合がある。本工事における過度な技術提案とは、下記事例等を想定している。

・技術提案の実施において第三者との協議が必要な提案
・交通保安要員を追加配置する提案
・コンクリート配合の変更及び混和剤の追加等が伴う材料の変更についての提案
・防食を施した鋼材（エポキシ樹脂塗装鉄筋、ステンレス鉄筋、エポキシ樹脂被覆ＰＣ鋼材、ステンレスＰＣ鋼材など）に変更する提案

②　評価項目①～③に対する提案数は、それぞれ最大３提案までとする。なお、３提案を超えている場合、その評価項目に関するすべての提案を不採用とする。

③　技術提案が１提案もない場合は、標準案での施工も可とする。この場合、技術提案の評価は行わない。

④　技術提案書は所定の様式により各評価項目にＡ４サイズ片面１枚に収めるものとし、文字サイズ10ポイント以上で簡素かつ要領よく記述するものとする。なお、技術提案書には説明用資料を添付できるが、評価は、技術提案書に記載された内容で行う。

⑤　所定の枚数を超えている場合、提案書の本文１行あたりの文字数が48文字を超えている場合、または、１ページあたりの行数が42行を超えている場合、その評価項目に関するすべての提案を不採用とする。

⑥　１提案に記載できる技術提案の内容は、２行以内、１行あたりの文字数は48文字以内とし、この内容を評価の対象とする。なお、提案内容の記載にあたっては、目的及び実施する内容並びに施工箇所等を具体的に記載することとし、単なる実施内容の羅列は加点しない。

⑷　評価項目及び評価指標　評価項目及び評価指標は下記のとおりとし、各評価項目に対する提案の有効性を、評価指標をもとに、総合的に評価するものとする。

・評価項目　工事目的物の性能・機能に関する事項
品質管理【40点】①以下におけるコンクリート・鋼連続混合桁橋接合部の品質向上対策に関する留意事項
・詳細設計での検討事項
・当該箇所の施工
品質管理【30点】②以下における品質・出来形管理に関する留意事項
・コンクリート桁橋の施工
・鋼桁橋の施工
・鋼桁部の送出し架設
社会的要請に関する事項　環境対策【30点】以下における工事中の周辺環境への配慮すべき留意事項
・騒音・振動対策
・河川・農地に対する水質汚濁対策
・工場製作又は現場施工における大気汚染対策
・評価基準　提案された内容について、評価指標をもとに提案者の優劣を相対的に評価する。技術提案の評価指標は下記のとおりとする。
優　共通仕様書、構造物施工管理要領及び設計図書に示す標準案に比べ、非常に優れているもの。
良上　良に比べ、やや優れているもの。
良　標準案に比べ、優れているもの。
良下　標準案に比べ、やや優れているもの。
可　標準案又は標準案と同等であるもの。

⑸　評価点の付与方法

【判定方式】評価項目の項目別配点は、評価指標により優／良上／良／良下／可を判定し、判定結果に応じ次のとおり付与する。

①　以下におけるコンクリート・鋼連続混合桁橋接合部の品質向上対策に関する留意事項
・詳細設計での検討事項
・当該箇所の施工
優40
良上30
良20
良下10
可０

②　以下における品質・出来形管理に関する留意事項
・コンクリート桁橋の施工
・鋼桁橋の施工
・鋼桁部の送出し架設
優30
良上22.5
良15
良下7.5
可０

③　以下における工事中の周辺環境への配慮すべき留意事項
・騒音・振動対策
・河川・農地に対する水質汚濁対策
・工場製作又は現場施工における大気汚染対策
優30
良上22.5
良15
良下7.5
可０

⑹　落札者の決定方法　総合評価提案資料に記載された内容の評価による技術評価点に係数αを乗じた値と契約制限価格の範囲内にある入札書の価格により算定される価格評価点に0.5を乗じた値とを加算した総合評価点の最も高い者を落札者とする。総合評価点数の算出方法は、以下のとおりとする。

①　総合評価点：（技術評価点×α）＋（価格評価点×0.5）　αの値は「0.2」とする。

②　技術評価点：各評価項目における項目別配点の合計点（満点100点）

③　価格評価点：０（０≦Ｐ＜0.5Ｌ）
（（Ｐ／Ｌ×100）－50）／（Ｘ／Ｌ－0.5）（0.5Ｌ≦Ｐ＜Ｓ）
100―200×（Ｐ／Ｌ－Ｘ／Ｌ）（Ｓ≦Ｐ≦1.0Ｌ）
ここに、
Ｐ：入札書に記載の価格（入札価格）
Ｌ：契約制限価格
Ｘ：調査基準価格以上の最低入札価格
Ｓ：調査基準価格
ただし、入札価格が全て調査基準価格を下回る場合は、Ｘ／ＬをＳ／Ｌとする。

⑺　上記⑹において、総合評価点の最も高い者が２者以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

⑻　総合評価提案の履行に関する事項　受注者の責により、入札時の提案内容を満足できない場合は、その程度により請負工事成績評定点を最大10点減点及び契約書に基づく請負代金額の減額を行う。また、契約違反としての措置を講ずる場合がある。

４　入札手続等

⑴　担当部局　〒920―0365 石川県金沢市神野町東170　中日本高速道路株式会社　金沢支社　総務企画部　経理・契約チーム　電話076―240―4935

⑵　入札説明書等の交付期間、場所及び方法
入札参加希望者には、入札説明書、入札公告の写し、契約書案、入札者に対する指示書、図面、仕様書、単価表及び割掛対象表（以下「設計図書等」という。）を交付する。

①　交付期間　平成31年４月４日（木）から平成31年６月26日（水）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時00分から午後４時00分まで。

②　交付場所　上記⑴に同じ。金沢支社　総務企画部　経理・契約チーム

③　交付方法　入札情報公開システム（当社ホームページに掲載）にデータをアップロードして交付する。なお、データのダウンロードにはパスワードが必要となり、パスワードは電子入札システムの個々の調達案件概要（備考欄）に掲載する。また、電子入札システムを導入していない入札参加希望者に対してもパスワードを通知するので、データのダウンロードを希望する場合は下記メールアドレスに申請すること。
メールアドレス：kanakeiri@c-nexco.co.jp
上記アドレス宛に「希望する案件名」「代表者名」「住所」「連絡先（電話／ＦＡＸ）」「担当者名」を記載の上、パスワードの送付を依頼すること。入札公告及び設計図書等は、訂正・取消をする場合があり、訂正・取消を行ったときは、入札情報公開システムにて掲載する。